

## 「化学物質過敏症」をご存知ですか？

### ・化学物質過敏症とは

建材や農薬、家庭用品、洗剤、化粧品などに含まれるさまざまな種類の極めて微量の化学物質に敏感に反応して、健康被害の症状が現れることがあります。ある程度の量の化学物質にさらされるとそれ以降に、ほんのわずかな量の物質でも過敏に反応するようになることがあります。このような状態を総称し「化学物質過敏症」といいます。

発症等のメカニズムについては未解明な部分が多くまだまだ知られてはいません。また、臨床検査方法や診断基準も確立されていないのが現状です。

### ・化学物質過敏症の症状

障害	
自律神経障害	発汗異常、手足の冷え、易疲労性
精神障害	不眠、不安、うつ状態、不安愁訴
末梢神経障害	のどの痛み、渴き
消化器障害	下痢、便秘、悪心
眼科的障害	結膜の刺激的症状
循環器障害	心悸亢進
免疫障害	皮膚炎、喘息、自己免疫疾患

### ・化学物質過敏症の原因物質

化学薬品	殺虫剤、除草剤、抗菌剤、可塑剤など
有機溶剤	塗装、クリーナー、芳香剤など
衣料	絨毯、カーテンに含まれる防炎・可塑剤
金属	貴金属、重金属
その他	タバコ煙、家庭用ガス、排気ガス、大気汚染物質、医薬品

### 化学物質過敏症（CS）の方の相談窓口など

- ◎ 特定非営利活動法人化学物質過敏症支援センターCSについての一般的な知識や情報生活面での対処方法などの相談ができます。（相談専用電話045-663-8545）

ホームページアドレス <http://www.cssc.jp>

- ◎ 専門外来のある病院 北里大学北里研究所病院（東京都港区）  
アレルギー科臨床環境医学センター（科学物質過敏症外来）  
TEL 03-3444-6161

#### 問い合わせ先

鳴門市 健康福祉部 健康増進課

TEL 088-684-1049

FAX 088-684-1114